

SUL 1部-第5節



愛媛大学 0(0-2)2 聖カタリナ大学



勝点5の愛媛大学と勝点4の聖カタリナ大学の愛媛ダービー第3弾！上位に繋がる勝点3を獲得したい両大学の一戦は、両チームとの前半からポゼッションしながら攻めつつもロングスローからチャンスを掴む展開のなか、前半11分先にゴールを決めたのは聖カ大は、左サイドを崩すと⑩三好のパスを⑪玉井が落ち着いて決めて先制すると、その勢いのまま13分ロングスローの混戦から⑦大野が頭でゴール前へ送ると⑪玉井が決めて追加点をあげて前半を終える。

後半、愛媛大は修正力を活かし主導権を握りサイドを上手く崩す場面もあったが得点を決めるに至らず、上位へ貴重な勝点3は聖カ大が獲得し、聖カ大は2位浮上でトーナメントを良いカタチで迎える。



松山大学 1(1-0)0 高知大学



第3、4節で勝点を積み上げた松山大学（勝点4）と積み上げられなかった高知大学（勝点6）の一戦は、今節までの結果が表しているように高知大がボールを握るも松山大は守備に自信を感じる落ち着いた立ち上がりから、松山大が高い位置で奪うとチャンスを掴み、徐々に保持率も高めていくと前半40分奪ったボールを丁寧に繋ぎながら⑦倉本と⑪加藤のワンツーから倉本が決めて11本のパスを繋いで先制する。

後半も時折、高知大が松山大ゴール前まで運ぶものの決めれず、松山大は、良い守備からチャンスを得る展開！終盤、高知大はテンポをあげるも得点に至らず万事休す。

貴重な勝点3を積み上げたのは松山大。高知大はトーナメントでの巻き返しを誓う。





第4節で首位にたった高松大学（勝点8）と2位に浮上した四国学院大学（勝点6）の首位攻防戦！香川ダービーは、前期の頂点を決める重要な一戦は、堅守速攻の高松大と長短織り交ぜたポゼッションで攻める四学大！

19分先制したのは高松大 ⑩矢野佑がうまく抜けだし先制すると34分 またしても⑩矢野佑が GK の位置を見抜いた冷静なミドルで追加点！44分には左サイドを崩して⑪宇田が決める。四学大も前半終了間際に PK を獲得するとこれを⑭中西がしっかりと決めて2点差とする。

後半より攻勢を強める四学大がゴールに迫り、終了間際 PK を獲得するもこれを決めることができず試合終了！高松大は首位ターンに成功しトーナメントに臨む。



前期終了

首位 高松大が今節で頭ひとつ抜け出すも2位以下は勝点差2の大混戦！

1位 高松大学は、勝ちきれない試合もあったが負けなしが大きい！毎試合複数得点しているスピード豊かな攻撃陣が魅力！2位 聖カタリナ大学は、ポゼッションを高めつつ、毎試合得点できているだけに失点が減ってくると今後が楽しみな存在だ！3位 松山大学は、第3節から守備が整理されたことから勝点を積み上げ、自信を深めている。最少失点の守備を活かしつつ、FW陣が爆発するとさらに勝点が期待できる。4位 四国学院大学は、長短のパスでゲームをコントロールし、リードした試合でのゲーム運びは問題ないだけにいかに先行する試合運びができるかが重要となる！5位 高知大学は、連勝スタートから連敗となったが、守備での圧力が増してくると今後の巻き返しも期待できる！6位 愛媛大学は、ポゼッションのビジョンがはっきりしてきているだけにフィニッシュのイメージがリンクしてくると上位進出もある！

		勝点	得失	1節	2節	3節	4節	5節
1位	高松大学	11	5	○	△	△	○	○
2位	聖カタリナ大学	7	1	●	○	△	●	○
3位	松山大学	7	-1	●	●	○	△	○
4位	四国学院大学	6	0	○	●	●	○	●
5位	高知大学	6	-1	○	○	●	●	●
6位	愛媛大学	5	-4	●	△	○	△	●